

目標達成計画

作成日：平成 21年 11月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は地域と連携して開かれている。今後継続して計画的に開催することを期待する。	本年中に1回と3月ごろに1回運営推進会議を開催します。	推進会議の内容と共に、出席者の調整に手間取っている状態ですが、出席者の時間を考慮しながら、進めていきます。	12ヶ月
2	11	施設の定例の会議が行われて話し合っているが、今後会議記録としてまとめた上で責任者が確認するき事を望む。	定例の会議の記録を残すようにする。	記録をまとめるようにする。	12ヶ月
3	13	消防法施行令等の一部改正によりスプリンクラー設置の義務化が本年4月に施行され、当施設も設置を計画中であることが、出来るだけ早急に設置することを期待する。	火災への危険の排除。	市役所とスプリンクラー設置に向けて話し合いを早急に行い、業者選定など取り組みを急ぎます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。